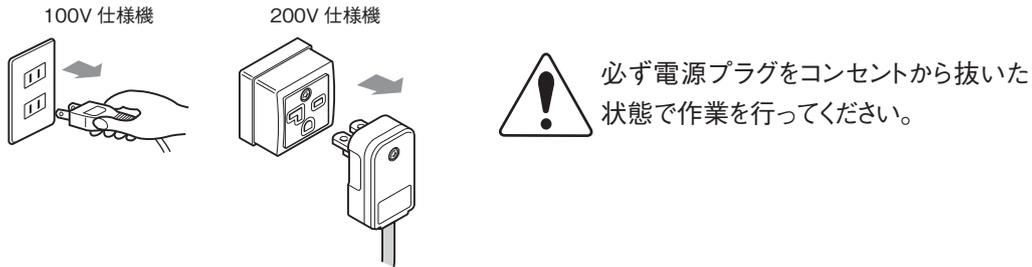


## 10 消耗部品の交換方法

日々の作業を安定して能率的に行うために、作業前・作業後のメンテナンス・早い時期の消耗部品の交換をお勧めいたします。

以下の「消耗部品の交換方法」をよくお読みいただき、正しく作業を行ってください。

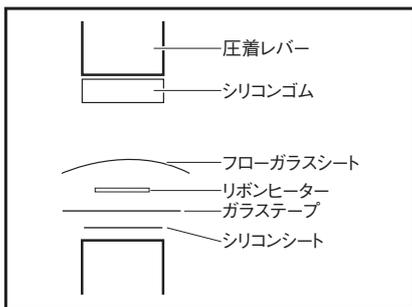
-  **警告** 消耗部品の交換やメンテナンスを行う時は、必ず電源プラグを手で持ってコンセントから抜き、作業を行ってください。電源プラグを差し込んだまま作業を行うと感電する危険性があります。
-  **警告** 取扱説明書に記載されている以外の間違った方法で交換すると機械が正常に働かないばかりか、感電や火傷をする危険性があります。
-  **警告** 消耗部品は必ず弊社指定の部品をご使用ください。指定外の部品を使用されると製品の性能が正しく発揮できないだけでなく、故障の原因にもなります。



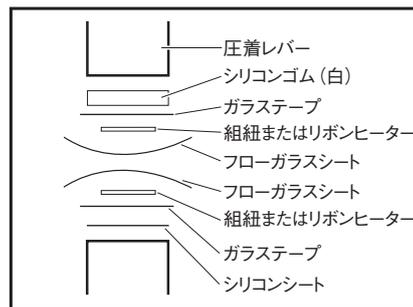
### シール部の構造

シール部は下図の部品から構成されていますので、部品交換の時は順番を間違えないように取り付けてください。

#### 1 片側加熱式



#### 2 上下加熱式



### 10-1 部品交換のための準備

#### ● 各部品を交換する前に ....

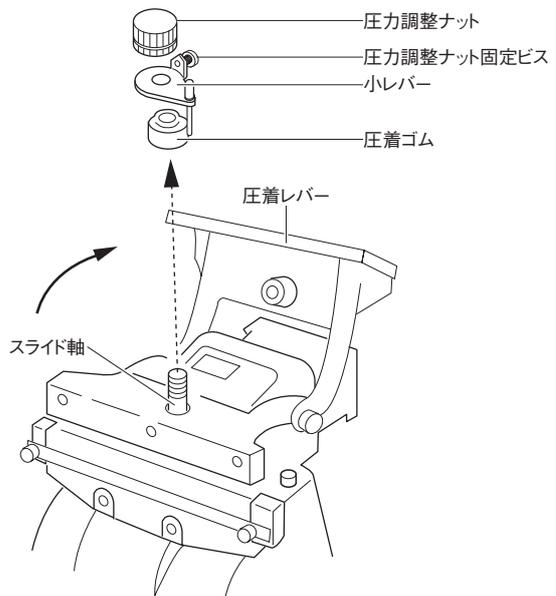
各部品を交換する際は圧着レバーを持ち上げることで作業がしやすくなります。

#### 方法

圧力調整ナット固定ビスを緩めて、圧着レバー中央の圧力調整ナットを左にいっぱい回して外します。圧着レバーを持ち上げます。

圧力調整ナットを取り付ける時は、「9-1 シール圧力調整方法」(→ P.23)の **注!** を参照してください。

-  **警告** 圧着レバーを上に出ると、マイクロスイッチケースの穴を細い棒状のもので押せばマイクロスイッチが ON 状態になりますので、絶対にしないでください。電源プラグがコンセントから抜かれていないとヒーターが加熱して火傷などをする危険性があります。(「10-8 マイクロスイッチの交換」(→ P.35)の警告欄を参照してください。)



## 10-2 フローガラスシートのずらし方

【必要物】 はさみ、プラスドライバー

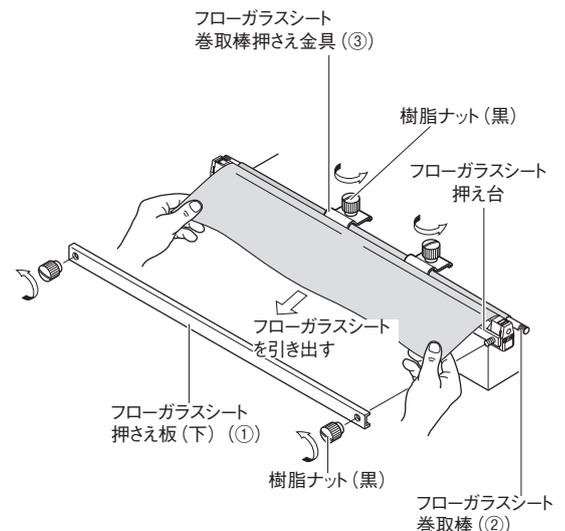
【交換の目安】 フローガラスシートが破れた、焦げた、シールが汚い等

フローガラスシートは単品販売、補修部品セット販売しています。

フローガラスシートは予備として巻取棒に 25 ～ 30cm 巻いてあります。

### □ 下側フローガラスシート

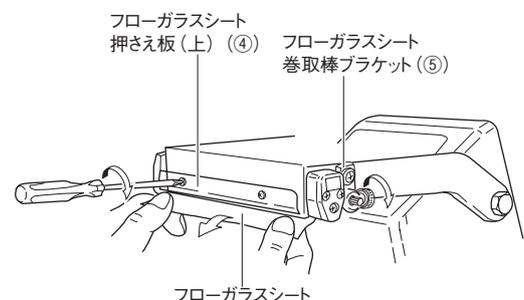
- 1 手前 2 個の樹脂ナット(黒)を緩めて、フローガラスシート押さえ板(下) (①)を外します。
- 2 フローガラスシート巻取棒 (②) が回せる程度に樹脂ナット(黒) 2 個を緩めて、フローガラスシートを矢印方向に引っ張り出してください。
- 3 フローガラスシートの不要部分をハサミで切り取ります。
- 4 フローガラスシートの端をフローガラスシート押さえ板(下) (①)とフローガラスシート押さえ台の間に、フローガラスシート押さえ板(下) (①)を樹脂ナット(黒)で固定します。
- 5 フローガラスシート巻取棒 (②) を回してフローガラスシートのたわみをなくしてください。
- 6 樹脂ナット(黒)を締めてフローガラスシート巻取棒押さえ金具 (③) でフローガラスシート巻取棒 (②)を固定してください。



### □ 上側フローガラスシート

(対象：FA-200、FA-300 シリーズの上下加熱式)

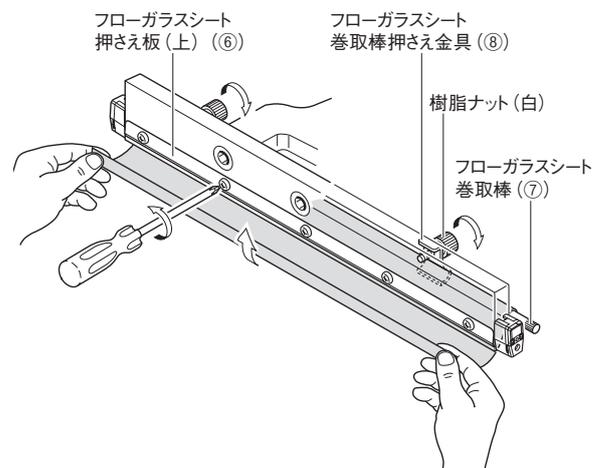
- 1 フローガラスシート押さえ板(上) (④)を固定しているビスを緩めてフローガラスシートの端を出します。
- 2 フローガラスシート巻取棒が回せる程度にフローガラスシート巻取棒ブラケット (⑤) のネジを緩めてフローガラスシートを矢印方向に引っ張り出してください。
- 3 フローガラスシートの不要部分をハサミで切り取ります。
- 4 フローガラスシートの端をフローガラスシート押さえ板(上) (④)と圧着レバーの間に、1で緩めたビスを締めてフローガラスシートの端を固定します。
- 5 フローガラスシート巻取棒を回してフローガラスシートのたわみをなくしてください。
- 6 フローガラスシート巻取棒ブラケット (⑤) のネジを締めてフローガラスシート巻取棒を固定してください。



## □ 上側フローガラスシート

(対象：FA-450、FA-600シリーズの上下加熱式)

- 1 フローガラスシート巻取棒 (⑦) が回せる程度に圧着レバー裏の2個の樹脂ナット (白) を緩めます。
- 2 フローガラスシート押さえ板 (上) (⑥) を止めているビスを緩めてフローガラスシートの端を引き出し、矢印の方向に引っ張り出してください。
- 3 フローガラスシートの不要部分をハサミで切り取ります。
- 4 フローガラスシートの端をフローガラスシート押さえ板 (上) (⑥) と圧着レバーの間に入れ、2で緩めたビスを締めてフローガラスシートの端を固定します。
- 5 フローガラスシート巻取棒 (⑦) を回してフローガラスシートのたわみをなくしてください。
- 6 樹脂ナット (白) を締めてフローガラスシート巻取棒押さえ金具 (⑧) でフローガラスシート巻取棒 (⑦) を固定してください。



### 10-3 フローガラスシートの交換

【必要物】 セロハンテープ、ドライバー

【交換の目安】 フローガラスシートが破れた、焦げた、シールが汚い等

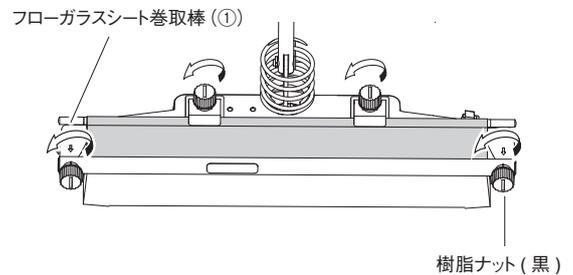
フローガラスシートは単品販売、補修部品セット販売しています。フローガラスシートは予備として巻取棒に 25cm～30cm 巻いてあります。

フローガラスシート巻取棒に巻いてあるフローガラスシートの予備の部分が足りなくなったら、以下の方法でフローガラスシート巻取棒を外して、新しいフローガラスシートを取り付けてください。

#### □下側フローガラスシート

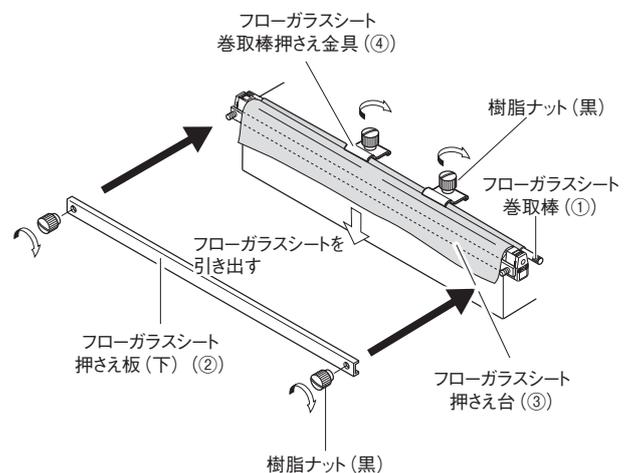
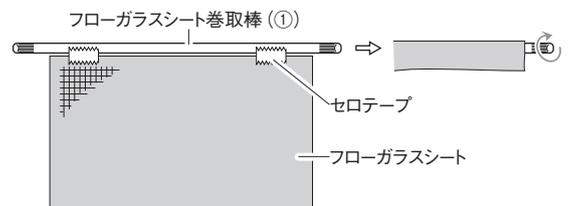
##### 取り外し

- 1 「10-1 部品交換のための準備」(→ P.24)を参照して、圧着レバーを持ち上げてください。
- 2 右イラストの樹脂ナット(黒) 4つを緩めてください。
- 3 フローガラスシート巻取棒(①)(以下、巻取棒)を取り外し、残っているフローガラスシートを外してください。



##### 取り付け

- 4 新しいフローガラスシートの長辺を、右イラストのようにセロテープなどで巻取棒(①)に止めた後、巻き付けてください。
- 5 巻取棒(①)をもとの場所にセットし、フローガラスシートの端を右イラストのあたりまで引き出してください。
- 6 引き出したフローガラスシートをフローガラスシート押さえ板(下)(②)とフローガラスシート押さえ台(③)で挟み込んでください。
- 7 手前の樹脂ナット(黒) 2つを締めてフローガラスシートを固定してください。
- 8 巻取棒(①)を回してフローガラスシートのたるみを取ってください。
- 9 フローガラスシート押さえ金具(④)を樹脂ナット(黒) 2個を締めて固定してください。
- 10 圧着レバーを下ろし「10-1 部品交換のための準備」(→ P.24)で取り外した部品を取り付けてください。

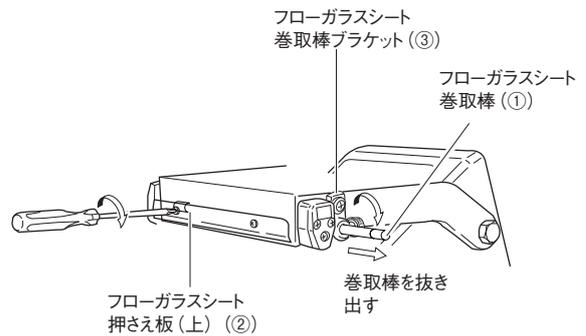


□上側フローガラスシート

(対象：FA-200、FA-300 シリーズの上下加熱式)

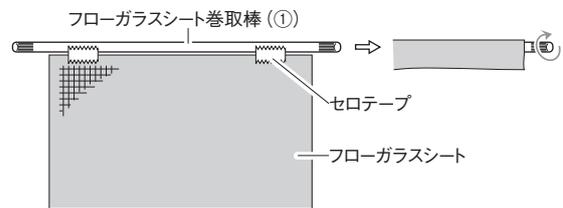
取り外し

- 1 フローガラスシート押さえ板(上) (②)を固定しているビスを緩めてフローガラスシートの端を出してください。
- 2 フローガラスシート巻取棒ブラケット (③) のネジを緩めてください。
- 3 フローガラスシートをきつく巻き付けフローガラスシート巻取棒ブラケットから抜き出してください。

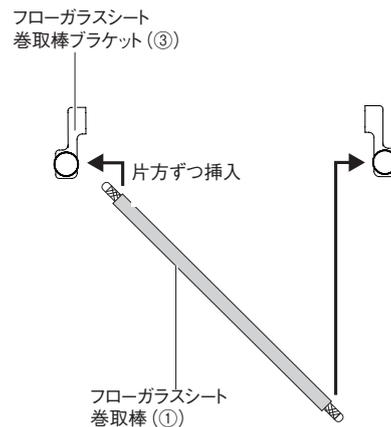


取り付け

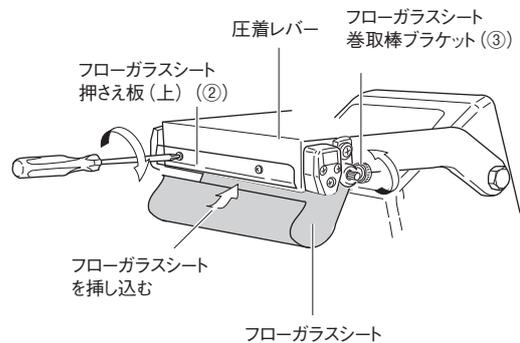
- 4 新しいフローガラスシートの長辺を、右イラストのようにセロテープなどで巻取棒 (①) に止めた後、巻き付けてください。



- 5 右イラストを参照し、巻取棒 (①) にフローガラスシートを巻き付けたまま片方ずつ巻取棒ブラケット (③) の穴に挿入してください。



- 6 フローガラスシートの端を引き出し、フローガラスシート押さえ板(上) (②)と圧着レバーの間に挿し込んでください。
- 7 1で緩めたビスを締めてフローガラスシート押さえ板(上) (②)を固定してください。
- 8 巻取棒 (①) を回してフローガラスシートのたるみを取ってください。
- 9 巻取棒ブラケット (③) のネジを締めて巻取棒を固定してください。
- 10 圧着レバーを下ろし「10-1 部品交換のための準備」(→ P.24)で取り外した部品を取り付けてください。

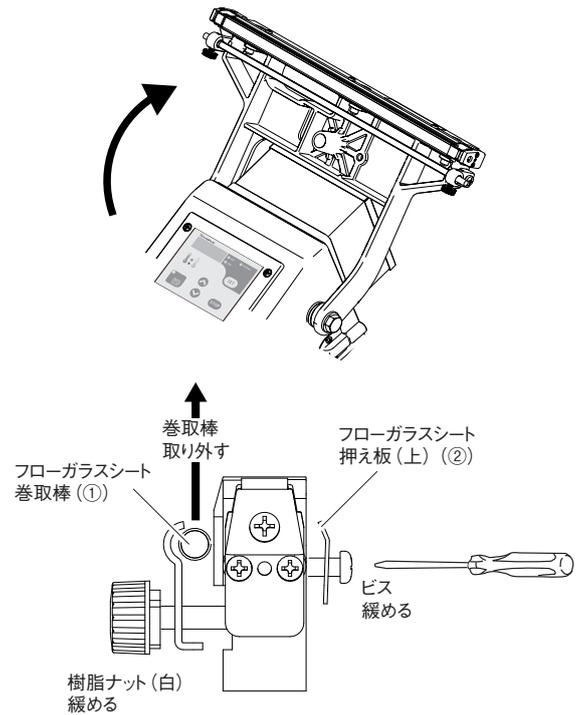


## □上側フローガラスシート

(対象：FA-450、FA-600 シリーズの上下加熱式)

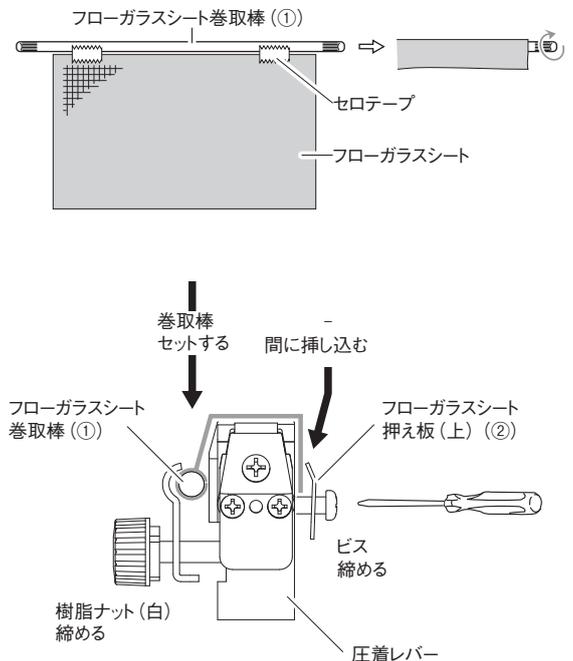
## 取り外し

- 1 「10-1 部品交換のための準備」(→ P.24)を参照し、圧着レバーを裏返してください。
- 2 フローガラスシート押さえ板(上) (②)を固定しているビスを緩めてフローガラスシートの端を出します。
- 3 樹脂ナット(白)を緩めてフローガラスシート巻取棒(①)をフローガラスシートごと取り外します。



## 取り付け

- 4 新しいフローガラスシートの長辺を、右イラストのようにセロテープなどで巻取棒(①)に止めた後、巻き付けてください。
- 5 巻取棒(①)をもとの場所にセットし、フローガラスシートの端を引き出してください。
- 6 引き出したフローガラスシートをフローガラスシート押さえ板(上) (②)と圧着レバーの間に挿し込んでください。
- 7 1で緩めたビスを締めてフローガラスシート押さえ板(上) (②)を固定してください。
- 8 巻取棒(①)を回してフローガラスシートのたるみを取ってください。
- 9 樹脂ナット(白)を締めて巻取棒を固定してください。
- 10 圧着レバーを戻し「10-1 部品交換のための準備」(→ P.24)で取り外した部品を取り付けてください。



## 10-4 ヒーターの交換（組紐・リボンヒーター共通）

【必要物】 プラスドライバー

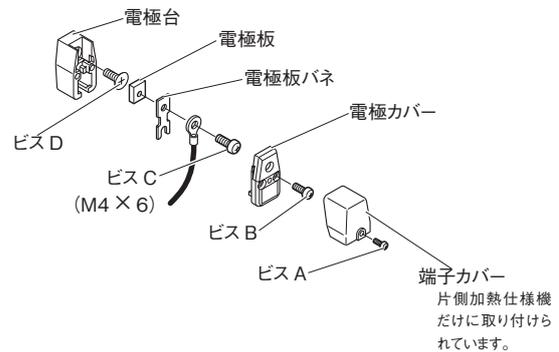
【交換の目安】 凸凹が発生した（リボンヒーターのみ）、ヒーターが切れた、シールが汚い 等  
組紐・リボンヒーターは単品販売、補修部品セット販売しています。

ヒーターを取り付けている電極は、右イラストのような部品構成になっています。

**警告** もし誤って、ビス C を紛失した場合、ビス C (M4 × 6) より長いビスを代用しないようにしてください。ビス C より長いビスを使用すると電極台を固定しているビス D と接触して、ショートする危険性があります。

**注意** ヒーター交換時はガラステープ、シリコンシートの破損状況もかならず確認し、傷んでいるようであれば同時に交換してください。  
ガラステープ、シリコンシートが傷んでいてヒーターと製品またはフレームが直接接触するとショートする危険性があります。

**MEMO** ビスや電極カバーを紛失しない様に電極カバーを外さないでヒーターを交換できる構造になっています。



## □ 上側ヒーター（対象：上下加熱式）

**注！** 工場出荷時、FA-200-10WK、FA-300-10WK、FA-450-10WK、FA-600-10WKには組紐ヒーターが取り付けられています。組紐ヒーターはリボンヒーターに交換可能です。上記以外の機種にはリボンヒーターのみを使用しています。

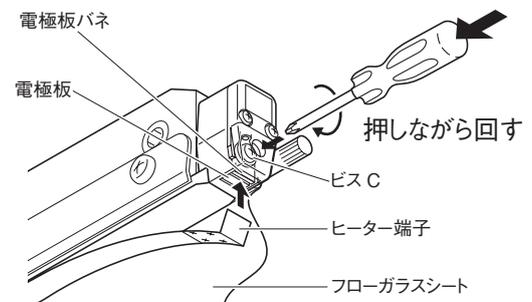
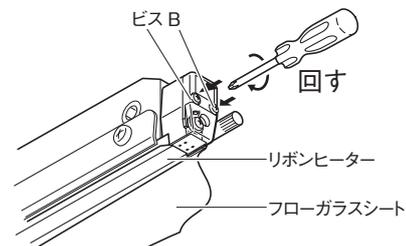
**注！** 組紐ヒーターからリボンヒーターへ交換、またはリボンヒーターから組紐ヒーターへ交換した場合、ヒーター交換前と同じ加熱設定やシール圧力設定でシール状態が異なる場合があります。シール状態を確認しながら適切な加熱設定やシール圧力設定に調整してください。

- 1 上側のフローガラスシートを取り外します。（「10-2 フローガラスシートのずらし方」（→ P.25）を参照してください。）
- 2 左右双方電極のビス B を緩めてヒーターが左右に張られていない状態にします。（電極カバーを取り外す必要はありません。）

**注意** ビス B を緩めないと、ヒーターが左右に張られた状態のままになるのでヒーターを取り付ける際に適切に電極板と板バネの間にヒーター端子をセットできなくなります。

- 3 電極カバーの穴にプラスドライバーを差し込み、ビス C を緩めるとヒーターを取り外すことができます。
- 4 新しいヒーターを取り付ける時は、電極の片方ずつ、電極板と板バネの間にヒーター端子を差し込み、電極からヒーターが浮かないようにヒーター端子を指で押さえたままヒーター止めビス C をドライバーで押しながら締め付けて固定します。
- 5 2 で緩めたビス B を確実に締め付けヒーターが左右に張られた状態にします。（ビス B の締め付けが緩いとヒーターが左右に張られた状態にならずヒーターが損傷する原因になります。）

**注！** 下記イラストはリボンヒーターですが、組紐ヒーターでもヒーターの交換方法は同じです。



□ 下側ヒーター（対象：全製品）

**注！** 工場出荷時、FA-200-10WK、FA-300-10WK、FA-450-10WK、FA-600-10WKには組紐ヒーターが取り付けられています。組紐ヒーターはリボンヒーターに交換可能です。上記以外の機種にはリボンヒーターのみを使用しています。

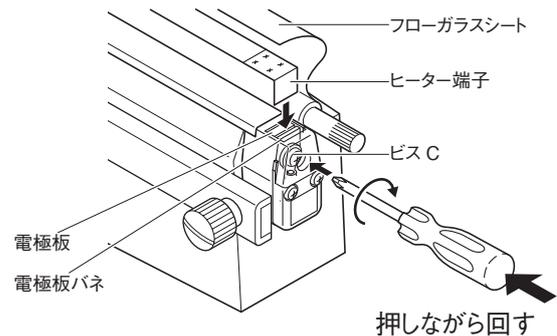
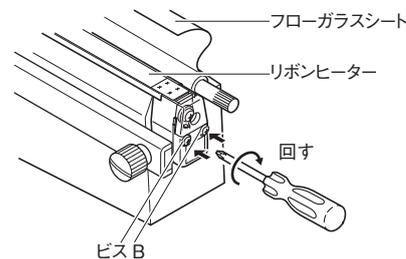
**注！** 組紐ヒーターからリボンヒーターへ交換、またはリボンヒーターから組紐ヒーターへ交換した場合、ヒーター交換前と同じ加熱設定やシール圧力設定でシール状態が異なる場合があります。シール状態を確認しながら適切な加熱設定やシール圧力設定に調整してください。

- 1 フローガラスシートを取り外します。（「10-2 フローガラスシートのずらし方」（→ P.25）を参照してください。）
- 2 左右双方電極のビス A をプラスドライバーで緩めて端子カバーを外します。（右イラストは端子カバーを取り外した状態です。）
- 3 左右双方電極のビス B を緩めてヒーターが左右に張られていない状態にします。（電極カバーを取り外す必要はありません。）

**注意** ビス B を緩めないで、ヒーターが左右に張られた状態のままになるのでヒーターを取り付ける際に適切に電極板と板バネの間にヒーター端子をセットできなくなります。

- 4 左右双方電極の電極カバーの穴にプラスドライバーを差し込み、ビス C を緩めるとヒーターを取り外すことができます。
- 5 新しいヒーターを取り付ける時は、電極の片方ずつ、電極板と板バネの間にヒーター端子を差し込み、電極からヒーターが浮かないようにヒーター端子を指で押さえたまま、ヒーター止めビス C をドライバーで押しながら締め付けて固定します。
- 6 3で緩めたビス B を確実に締め付けヒーターが左右に張られた状態にします。（ビス B の締め付けが緩いとヒーターが左右に張られた状態にならずヒーターが損傷する原因になります。）
- 7 電極に端子カバーをビス A で固定してください。

**注！** 下記イラストはリボンヒーターですが、組紐ヒーターでもヒーターの交換方法は同じです。



## 10-5 ガラステープ、シリコンシートの交換

【必要物】 はさみ、プラスドライバー

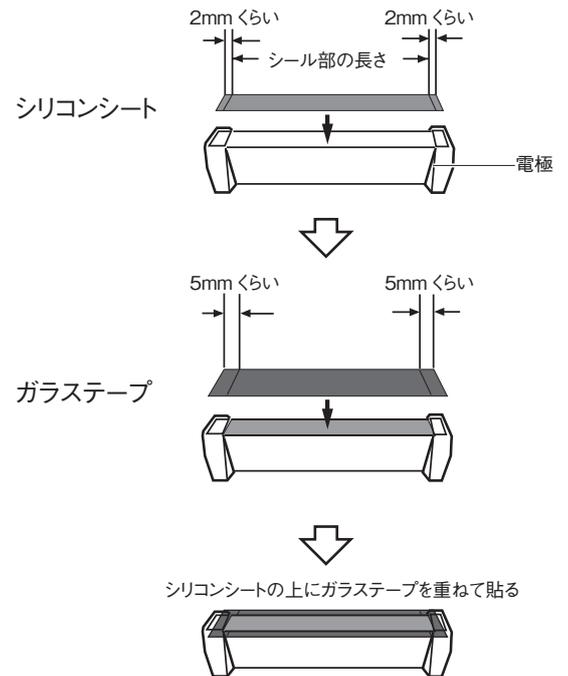
【交換の目安】 ヒーターがよく切れる、シールが汚い等  
ガラステープ、シリコンシートは単品販売、補修部品セット販売しています。

- 1 「10-2 フローガラスシートのずらし方」(→ P.25)  
「10-4 ヒーターの交換(組紐・リボンヒーター共通)」(→ P.30)を参照して、フローガラスシート、ヒーターを取り除いてください。
- 2 ヒーター下側のガラステープとシリコンシートをきれいにはがしてください。

**注!** 粘着のりが残っている上にシリコンシート、ガラステープを貼りますと、シール面に悪影響を及ぼします。

- 3 新しいシリコンシートをシール部の長さより少し長めに貼り付けます。(1枚)
- 4 ガラステープをシリコンシートの上に重ねて貼り付けます。約5mm ずつシール面の外側(電極の上)から貼り付けてください。(1枚)

**注!** ガラステープ交換の際に、シリコンシートのシール受け板への貼り付け粘着力が低下してしましたらガラステープとともにシリコンシートも交換してください。



## 10-6 シリコンゴムの交換

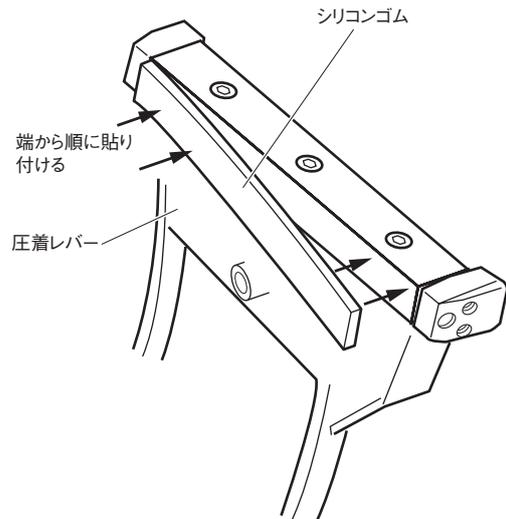
【必要物】 アルコール(エタノール)

【交換の目安】 シールが汚い等

シリコンゴムは単品販売、補修部品セット販売しています。

- 1 シリコンゴムを取り去ります。
- 2 圧着レバーの金属部に残った粘着のりをアルコール(エタノール)を使って拭き取ります。
- 3 新しいシリコンゴムを端から順に丁寧に貼ってください。

**注!** シリコンゴムは貼り直しできません。



## 10-7 圧着ゴムの交換

【必要物】 特になし

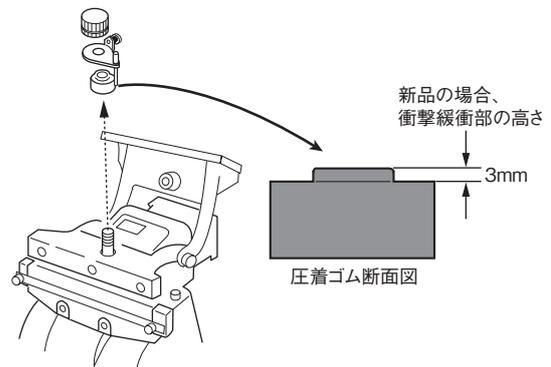
【交換の目安】 圧着ゴムの衝撃緩衝部の高さが2mm以下になった場合(新品の場合は3mmあります)

圧着ゴムは単品販売しています。

定期的に圧着ゴムの衝撃緩衝部の減りを点検してください。

「10-1 部品交換のための準備」(→ P.24)に掲載している方法で圧着レバーを上げると、圧着ゴムが外せます。

**警告** 圧着ゴムは新品の場合、衝撃緩衝部の高さが3mmあります。長期間の使用で圧着ゴムがすり減り、衝撃緩衝部が2mm以下になるとシーラーの加圧力が増大して、誤って指などを挟んだ場合、過大な加圧力が加わる恐れがあります。製品の使用前などに圧着ゴムのチェックを行い、衝撃緩衝部が2mm以下になった場合は必ず圧着ゴムの交換を行ってください。



## 10-8 マイクロスイッチの交換

【必要物】 プラスドライバー

マイクロスイッチは単品販売しています。

**警告** マイクロスイッチの交換は必ず電源コードをコンセントから抜いた状態で行ってください。

- 1 「10-1 部品交換のための準備」(→ P.24)を参照して、圧着レバーを上げてください。
- 2 共通フレームに固定しているマイクロスイッチケースのビスを緩めてマイクロスイッチケースを共通フレームから外します。
- 3 マイクロスイッチケースにマイクロスイッチを固定しているビスを緩めて、マイクロスイッチケースからマイクロスイッチをとり外します。
- 4 マイクロスイッチに配線を固定しているビスを緩めて配線を取り外します。

### 取り付け

- 5 「12 配線図」(→ P.37) および右イラストを参照して、新しいマイクロスイッチに4で外した配線を接続してください。

**警告** マイクロスイッチの配線の接続を間違えるとコントロールユニットなどを破損する危険性があります。

- 6 3で外したマイクロスイッチケースへマイクロスイッチをビスで固定します。マイクロスイッチケースの取り付けビス穴は右イラストでご確認ください。
- 7 マイクロスイッチケースを2で外した共通フレームへ取り付けてください。
- 8 1で外した圧着レバーなどを元の状態に戻してください。

**警告** マイクロスイッチを細い棒状のものなどで押してON状態にすることは大変危険です。

